

## 脳神経内科（担当部門：必修内科・選択科目）

診療科 HP (<http://kagawa-sannai.jp/>)

### 診療科の紹介

神経疾患を難しいと感じたことはないでしょうか？それは診察～診断の流れにつまずくことが多いからと私は感じます。脳神経内科では丁寧な診察、そして得られた診察所見から診断に至る流れを重要視します。この一連の流れが難しいのですが、診断まで上手く繋がって治療が成功したときには、臨床医として最上の喜びを味わうことができます。私たちと一緒に、臨床医として最上の喜びの瞬間を経験してみませんか？

### 研修目標（1ヶ月の研修）

- 系統立てて、神経学的診察を行うことができる。
- 腰椎穿刺を行うことができる。

### 研修内容、経験できる症例や手技

カルテの書き方や採血、ルート確保などの基礎的なことから、神経学的診察～診断～治療の流れを上級医が丁寧に教育する研修内容としています。重症筋無力症、多発性硬化症、髄膜脳炎、ALS など多岐にわたる神経疾患を経験することができます。神経学的診察、筋電図検査、腰椎穿刺、筋生検などの手技を経験できます。

### 研修時のスケジュール

曜日	午 前	午 後
月	病棟カンファレンス 病棟回診・筋電図	病棟業務
火	病棟業務	病棟業務
水	病棟業務	病棟回診 カンファレンス
木	第三内科カンファレンス	病棟業務
金	病棟業務	筋電図

### 病棟における指導体制

脳神経内科では、病棟の担当医が中心となって、「屋根瓦式」に研修医の指導を行っています。一緒に患者様の診療を担当しながら、診療の中で必要となる診察法、手技、病棟業務を指導していきます。

また、脳神経内科以外の進路を考えている研修医の先生にも、当科での研修が将来に活かせるよう、希望診療科を見据えた指導（眼科志望であれば眼瞼痙攣へのボトックス施注の指導など）を研修医に合わせて、オーダーメイド式に考えています。